



学校だより

# 往来ヶ丘

令和5年度 第1号

令和5年4月26日発行

江津市立高角小学校

江津市嘉久志町イ 645 番地

文責:校長 舟木志郎

学校教育目標 豊かな心とたくましさをもち、確かな学力を身につけた子どもの育成  
めざす子ども像 たのしむ子 かかわる子 つづける子 のびやかな子

## 全校 198 名 新年度のスタートです

4月10日(月)、新しい学年での学びと出会いに期待を膨らませてスタートした令和5年度です。新型コロナウイルス感染症の拡大傾向も一息つき、学校の教育活動も「感染症の対策」による自粛から、「子どもの育ちに真に必要な活動」の充実に向け、教職員一同でお子様を支え、難局を乗り越えたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

## みんなが創る 一人一人が主役の 高角小学校

新型コロナウイルス感染症の対応をとりながら、全校児童を体育館に集めて1年のスタートを切りました。

着任式で、職員一人ひとりがあいさつをしますが、話の後に子どもたちの間から拍手がわき起こりました。教員が拍手を始めてつられるように子どもたちも拍手するのは、よくある光景ですが、高学年を中心に子どもたちの間からわき起こった拍手。とても気持ちがいい、また、高角小児童の自主性を感じる一コマでした。

始業式では、「ジャンケン」から始めました。

ジャンケンで勝つことは嬉しい。負けると悔しい。その気持ちも大切だけど、「あいこ」で同じだね。違いを見つけて、勝った・負けたじゃなくて、同じところを見つけて、いっしょだね。その気持ちを大切にしよう。

そして、3つのことを話して考えてもらいました。

一つ目は、同じ時間でも、感じる長さは、大人と比べて子どもは長い(ジャンニーの法則)。初めてのことにたくさん出会うから、と言われてます。長く感じる時間だからこそ、めあてを持って取り組もう。二つ目は「子どもだからの力」を發揮しよう。大きな挨拶の声、元気な姿は、地域や大人を元気にします。みんなに元気を送りましょう。三つめは、嫌いなことにも挑戦しよう。嫌いだと避けてばかりいると、経験や考えが狭くなってしまふ。挑戦することで新しい面白さを見つけることができる。

少しむつかしい内容もありましたが、子どもたちは、真剣なまなざしを向けて、聞いていました。

## 令和5年度 スタッフ紹介

担当	氏名	着任
校長	舟木志郎	○
教頭	森山知之	
1年1組	平田潤	
1年2組	崎間真理子	
2年1組	北川綾大	○
2年2組	生越久美子	
3年	吉田美穂	○
4年	大畑彩香	
5年	坂根京香	
6年	小田千香	○
あおぞら	野海知佳	○
ひまわり	安食雅子	
わかば	栗原詩織	○
専科	今井佳澄	
専科	松井一起	○
専科	岡田篤子	
養護	山崎智子	○
英語専科	森脇夏奈	
ALT	コナ一	
学校事務L	吉田真弓	
学校事務	和田莉奈	○
ここにサポート ICT支援員	南口幸愛	
学校用務	木谷百代	
スクールサポート	吉川里美	
学校司書 学びのサポート	植田美枝	○
給食支援員	戎谷幸代	
学力向上支援員	北野真紀	
特別支援教育 支援員	河井満江	
	前川宏恵	
初任研指導	山本瞳	
	安食徹	
初任研後補充	渡部道孝	
	山本由起	
スクールカウンセラー 育児休業中	松原敦子	
	松岡江里佳	



児童 198 名を教職員 35 名が支えています。どうぞよろしくお願いたします。

## 令和5年度 入学式

4月11日(火)に34名の元気いっぱいな1年生が入学してきました。入学式では、「毎日しっかり歩いて登校しましょう。心と体をたくましくする第一歩です。」と励ましの言葉を送りました。



## 見守り隊 対面式



1、2年の低学年と学校のリーダーの6年生が、見守り隊の代表の方との「対面式」をし、日頃のお礼を伝えるとともに、「これからもよろしくお願いします」とあいさつをしました。

式のあとは、低学年が見守り隊の方と一緒に集団下校しました。



1年生から6年生までが一つの班になる、縦割り班での活動が多くあります。清掃などの作業もこの班で行っています。今年の縦割り班、12の班をつくり、活動をスタートしました。

はじめは、自己紹介です。名前や好きなものを紹介し合い、旗に見立てた番号の周りに、自分でつくった名前シールを貼りました。6年生が、立派にリーダーシップを発揮していました。

## 校内寸描

坂を登り切った、校門の脇、立派な台座の上に陶製の二宮尊徳(金次郎)の像があります。働きながら勉学に励んだ、との教えから、多くの小学校で見かけてきました。その多くは石像で、陶製の像は初めて見ました。台座も立派です。瓦や「はんど」などの焼き物産地だったから、陶製の像に？ 統合前の校舎とのゆかりがあるのか？ もとは石像や金属製だったのか？ など、着任したばかりの日々の中で疑問はつきません。沿革誌などの記録を紐解けば、分かることなのかもしれませんが、あれこれ想像するのも面白いものです。どなたか、来歴をご存知の方がいましたら、お話をお伺いしたいものです。



写真はソフト化加工をしてほかしています

ご質問・ご意見をお待ちしています mail:takatsuno-sho@gotsu.ed.jp  
カラー版はHPで掲載しています https://www.city.gotsu.lg.jp/site/takatsuno/